INAX

Shower toilet

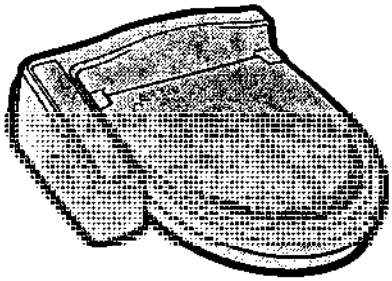
取扱説明書

保証書付
(別添)

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

シャワートイレ
エレガンシア シリーズ

CW-2141型・CW-2140型



もくじ

各部の名称	1
安全上の注意	3
特長	6
お使いになる前に確認してください	7
ご使用方法	
●ご使用前に準備してください	9
(暖房便座)	9
(温水機能)	9
●操作は簡単です (おしり洗浄)	10
(ビデ洗浄)	10
(脱臭機能)	11
●知っておいていただきたいこと	12
お取り扱い上の注意	14
お手入れ方法	
●日頃のお手入れ	15
●脱臭効果が弱くなった場合	17
●おしり洗浄が弱くなってきたなと思ったら	18
●漏電保護プラグの点検	18
長期間使用しない場合	19
冬期凍結の恐れがある場合	20
修理を依頼される前に	
●故障かなと思ったら	22
アフターサービス	
●修理依頼・ご相談について	23
●保証書と保証期間	24
仕様	25
別売品のご案内	26

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

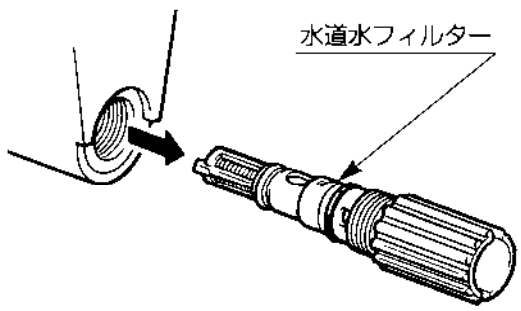
転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

各部の名称

■全体図

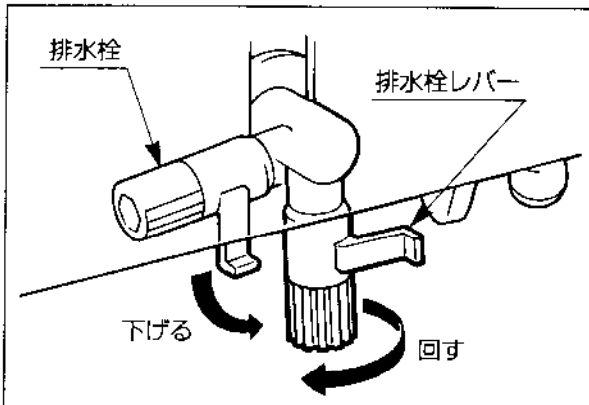
※太字の名称は、下段に詳細図があります。

■水道水フィルター（ストレーナー）



※ 水道水内の異物を除去する働きをします。
本体給水ホース内の水を抜くときに外します。

■排水栓



※温水タンク内の水を抜くときに使用します。

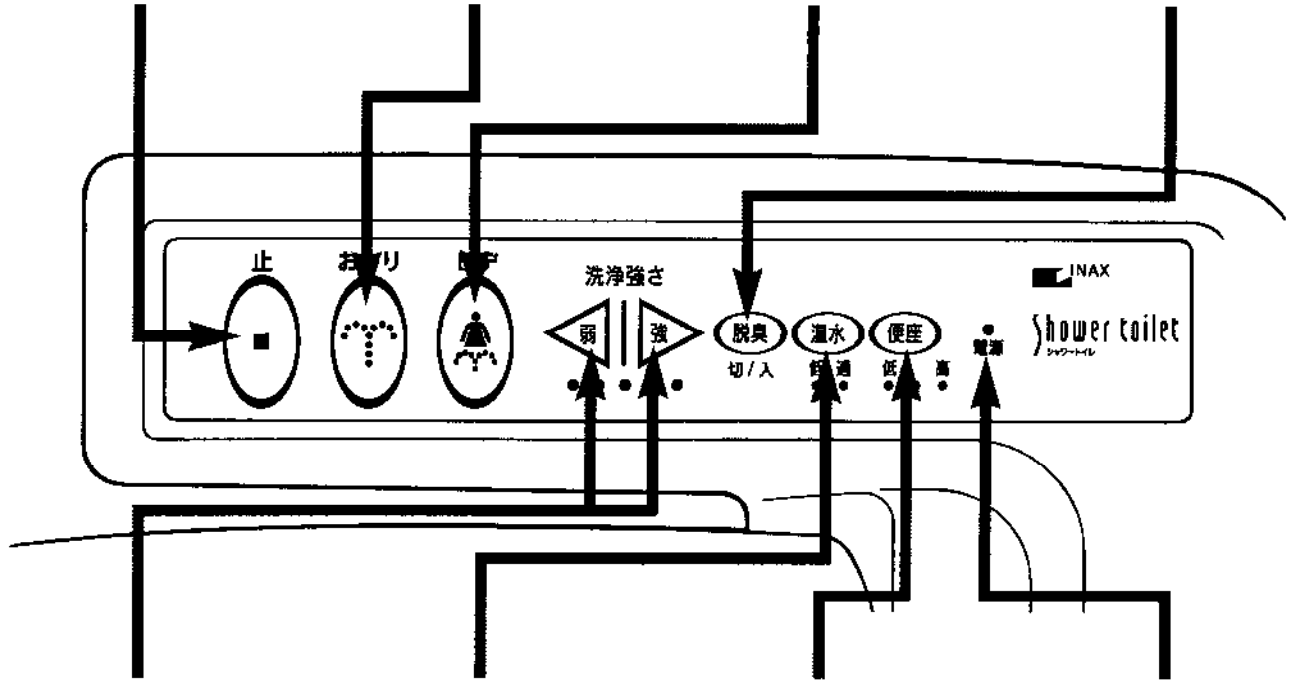
■操作部

止
●おしり●ビデの動作が止まります。

おしり
おしりを洗うときに使用します。(☞10ページ)

ビデ
ビデ洗浄のときに使用します。(☞10ページ)

脱臭
脱臭機能を切/入します。(☞11ページ)



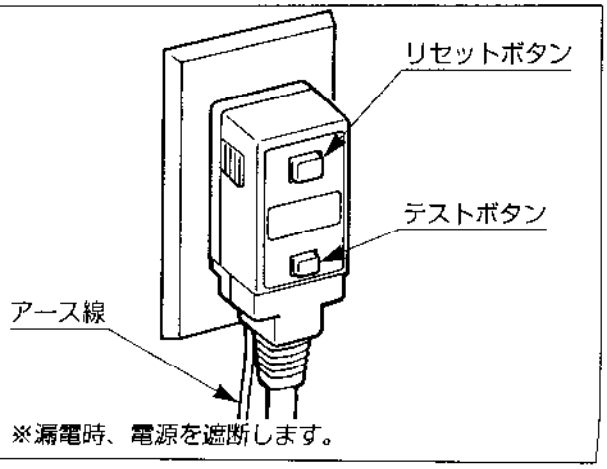
洗浄強さ
おしり、ビデ時の洗浄強さを調節します。(☞10ページ)

温水
温水温度を調節します。(☞9ページ)

便座
暖房便座の温度を調節します。(☞9ページ)

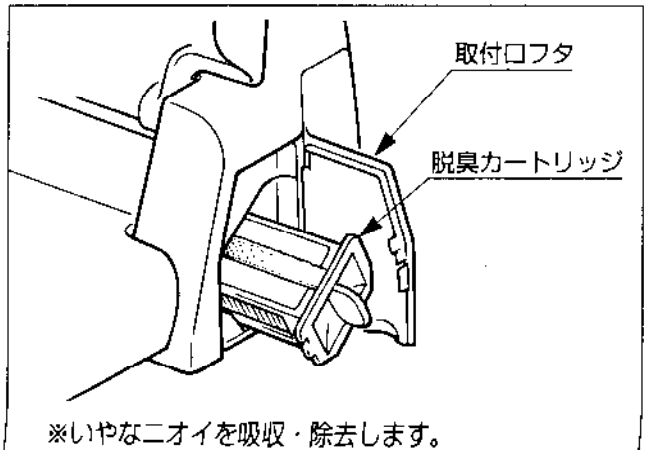
電源ランプ
通電時点灯します。(☞7ページ)

■漏電保護プラグ



※漏電時、電源を遮断します。

■脱臭カートリッジ



※いやなニオイを吸収・除去します。

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

・・・・ 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

・・・・ 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

・・・・ 「分解してはいけません！」

・・・・ 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

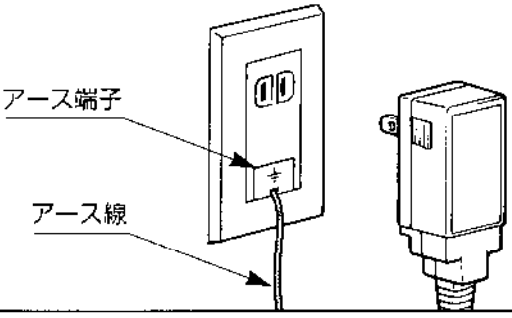
・・・・ 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

・・・・ 「漏電保護プラグをコンセントから抜きなさい！」

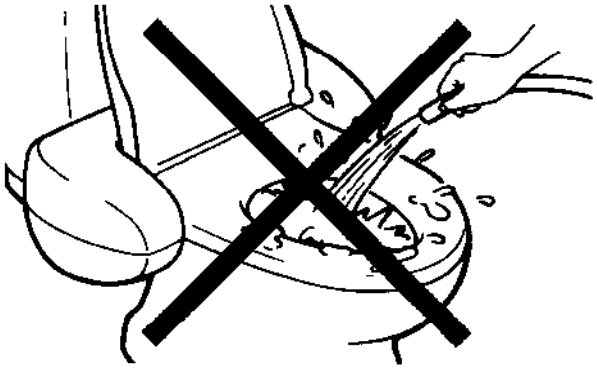
・・・・ 「アース線を接続しなさい！」

⚠警告

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。



⚠警告

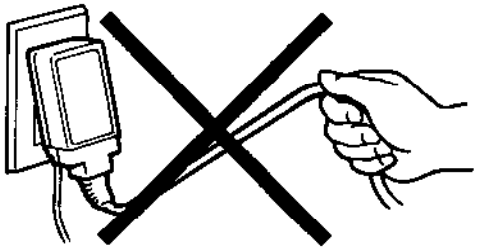
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

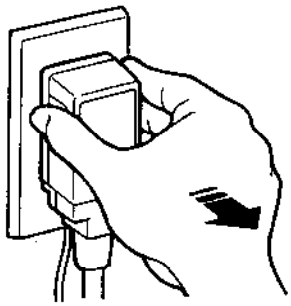
⚠注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電・火災の原因となります。

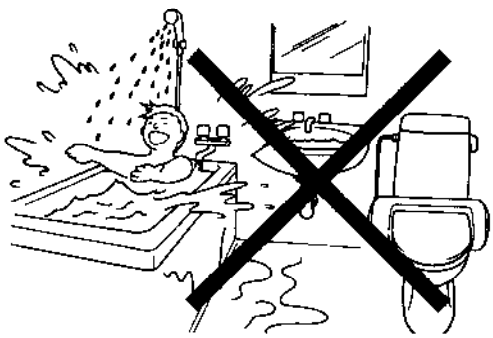
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



漏電保護プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の漏電保護プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショートして発火することがあります。

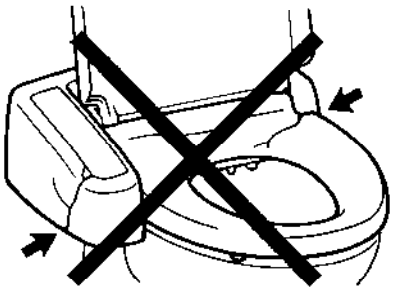


バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※感電・火災の原因となります。

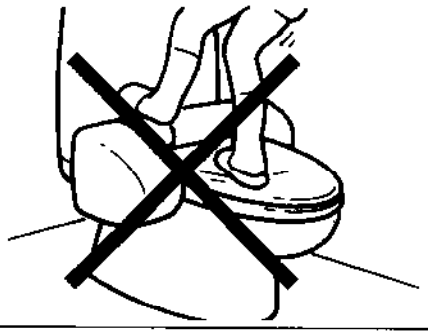


⚠注意

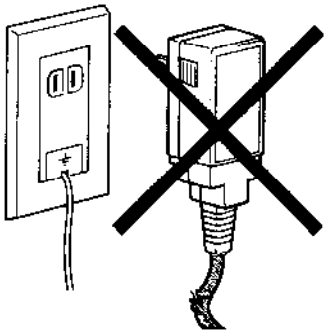
便座や本体カバーが破損した場合、コンセントから漏電保護プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。



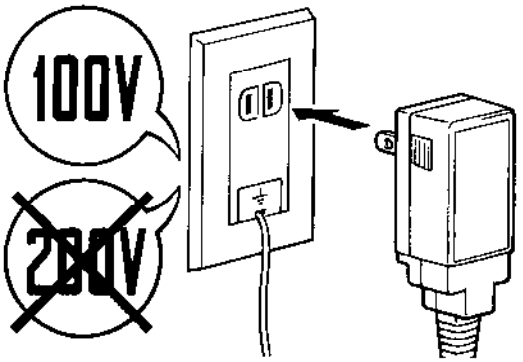
便フタや本体カバーの上に乗らないでください。
※破損してケガをすることがあります。



電源コードや漏電保護プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。

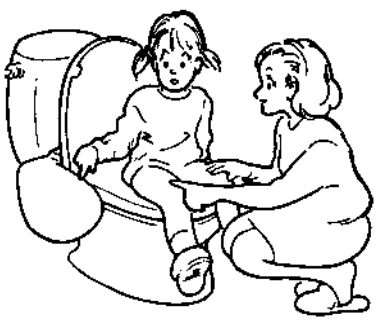


交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショート・発火の原因となります。

小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように充分に注意してあげてください。



ご使用中に普段と異なった音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または営業所・お客さま相談室にご連絡ください。

特長

■おしりを清潔に。おしり洗浄

洗浄水がシャワー状になっておしりを洗います。おしりを清潔にすると同時に適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。(☞10ページ)

■やさしいビデです。ビデ洗浄

女性専用のシャワー洗浄です。小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。(☞10ページ)

■寒い冬でも暖かい。暖房便座

お好みの温度に設定すれば、寒い日でもいつも便座は暖かく、快適にトイレを使用できます。(☞9ページ)
また、便座と便フタには、ゆっくり閉じるスローダウン機構を採用しています。

■狭いトイレ室内でもフィット。コンパクトボディ

横幅を最小限に抑えたコンパクトな本体。トイレ室内の床もラクラク掃除ができます。

■あとの人にも快適。脱臭機能

人が座ると同時にニオイを吸い込んで除去します。トイレ室内はいつも快適空間。(☞11ページ)

■清潔。抗菌樹脂・抗菌シートを採用

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌樹脂を、操作部のスイッチシートには抗菌シートを採用しました。これにより黄ばみ、ニオイの原因となる雑菌の繁殖を抑えることができます。

■安全への配慮。漏電保護プラグ

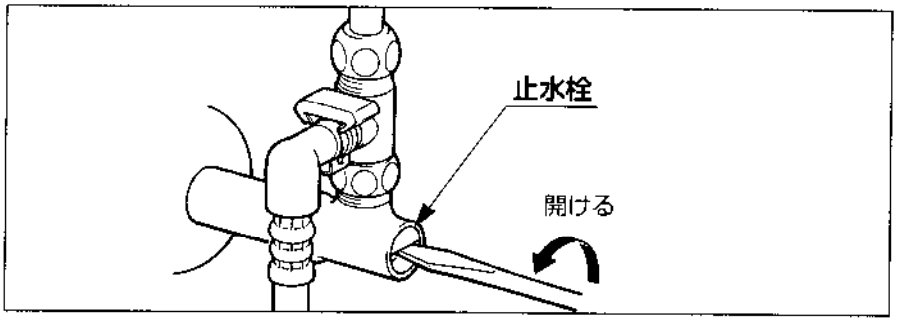
シャワートイレは電気製品です。水を使用する場所でもあり、万一の漏電に対して電源コードに漏電保護プラグがついています。

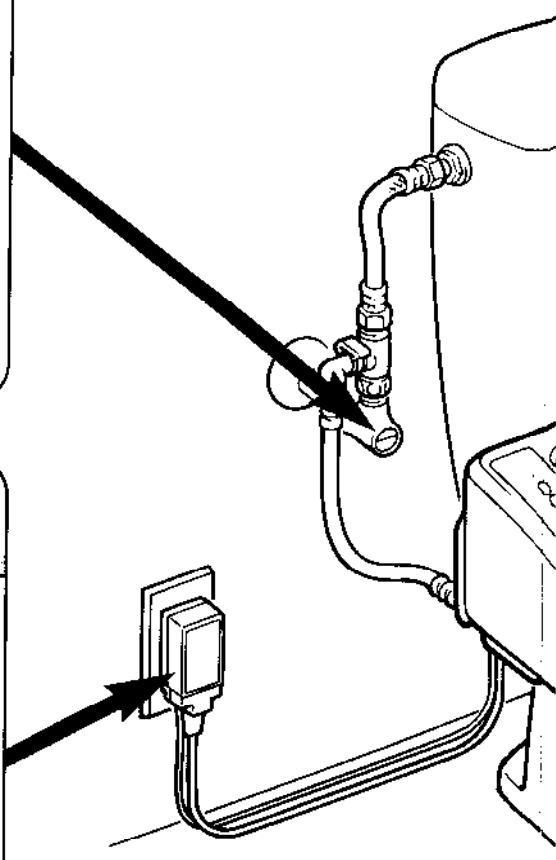
お使いになる前に確認してください

シャワートイレを便器に設置し、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

1 止水栓が開いていることを確認します。

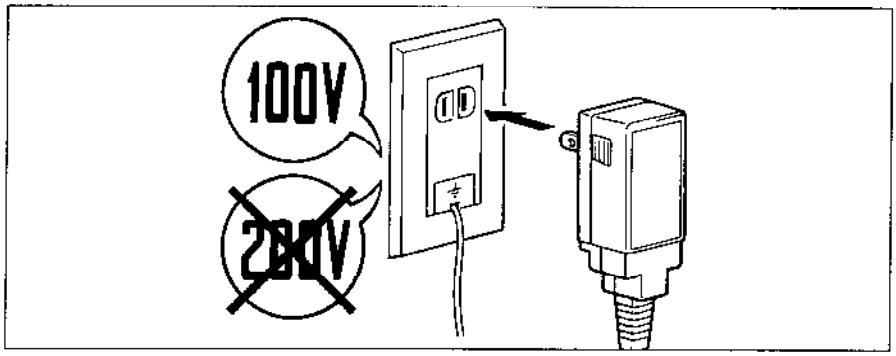
止水栓が閉まっている場合は、左に回して開けます。
開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。





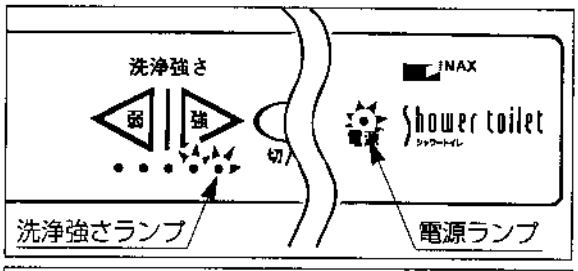
2 漏電保護プラグとアースを確認します。

1. アース線をコンセントのアース端子に接続します。
2. 電源プラグを交流(AC)100Vのコンセントに差し込みます。

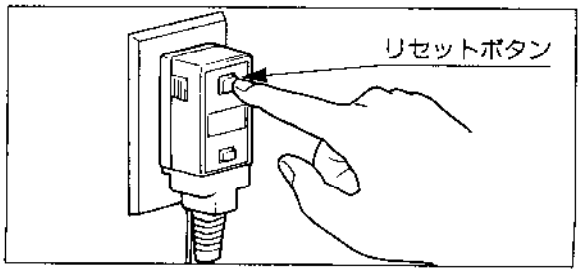


3. 電源ランプの点灯を確認します。

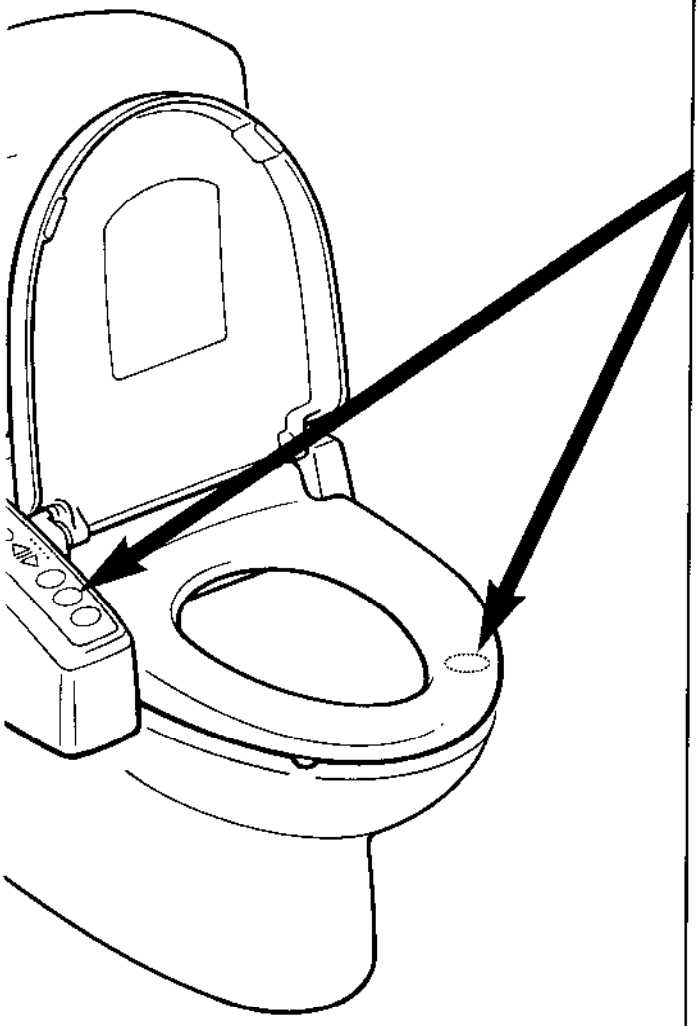
洗浄強さのランプが順に点灯し、そのあと電源ランプ（緑）が点灯します。



もし、電源ランプが点灯しなかったら漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。



※漏電保護プラグとは、シャワートイレ内部で万一漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置です。



⚠ 警告

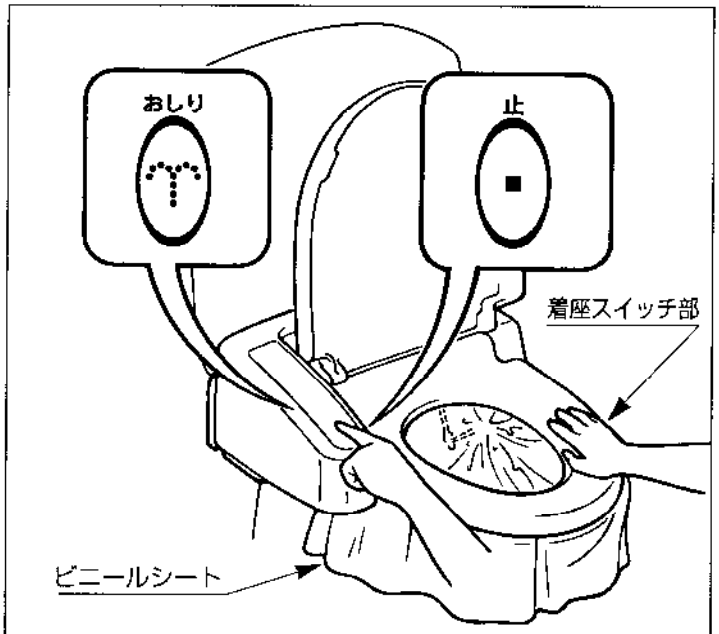
アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。

⚠ 注意

交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。

3 おしり・ビデ洗浄を確認します。

1. **便器の上にビニールシートを置いて便座ではさみます。**
   ※洗浄水が飛び散らないために、大きめのビニールシートを使用してください。
2. **温水温度、便座温度をお好みの温度に合わせます。**(☞9ページ)
3. **便座の先端右側を押しながら、おしりスイッチを押します。**
   本体からノズルが出て、先端より洗浄水が噴出することを確認します。



※便座を押さえたままでないと、洗浄水は出ません。
※温水タンクが空の場合は、洗浄水が出るまで、1分近くかかります。

4. **止スイッチを押して、洗浄水を止めます。**
5. **ビデスイッチを押して、おしり洗浄と同じように洗浄水が噴出することを確認します。**

おしり・ビデ洗浄、脱臭機能は、便座を押さえないと作動しません。
便座に着座スイッチがついていますので、便座を押し続けないとおしり、ビデ、脱臭は作動しません。

ご使用方法

《ご使用前に準備してください。》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■温水（洗浄水の温めかた）

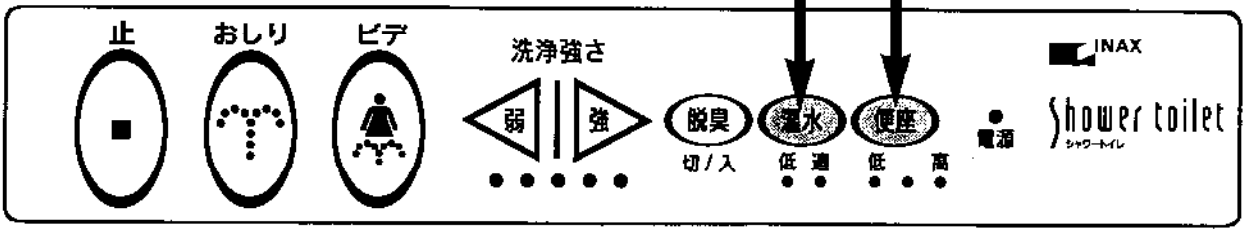
温水スイッチを押します。

スイッチを押すたびに表示ランプが「切（消灯）」から「適」・「低」と切り替わりますのでお好みの温度にセットしてください。

■暖房便座（便座の暖めかた）

便座スイッチを押します。

スイッチを押すたびに表示ランプが「切（消灯）」から「高」・「一(中)」・「低」と切り替わりますのでお好みの温度にセットしてください。



※洗浄水または便座は、すぐにはあたたまりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れてください。

ちょっと便利な機能

■便座ヒーターオートOFF機能について

このシャワートイレには、座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能がついています。右記の要領でセットしてください。

※ この機能をセットしているときに、着座すると、便座の表示ランプが消灯します。

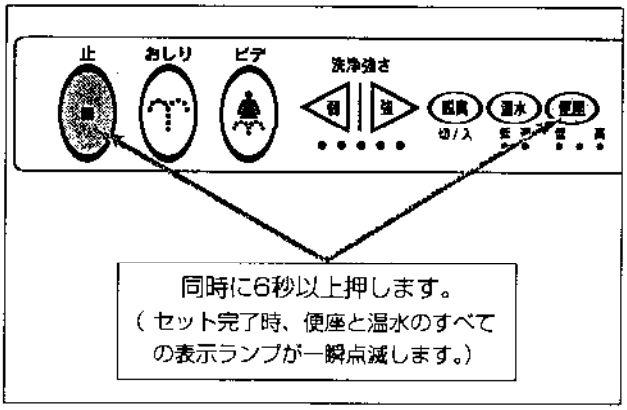
※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります。

※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

●セットおよび解除方法

止スイッチと便座スイッチを同時に6秒以上押し続けます。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。



※ 解除も同じ方法で行います。

⚠ 警告

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。

※ 長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

《操作は簡単です。》

■おしり洗浄（おしりの洗いかた）

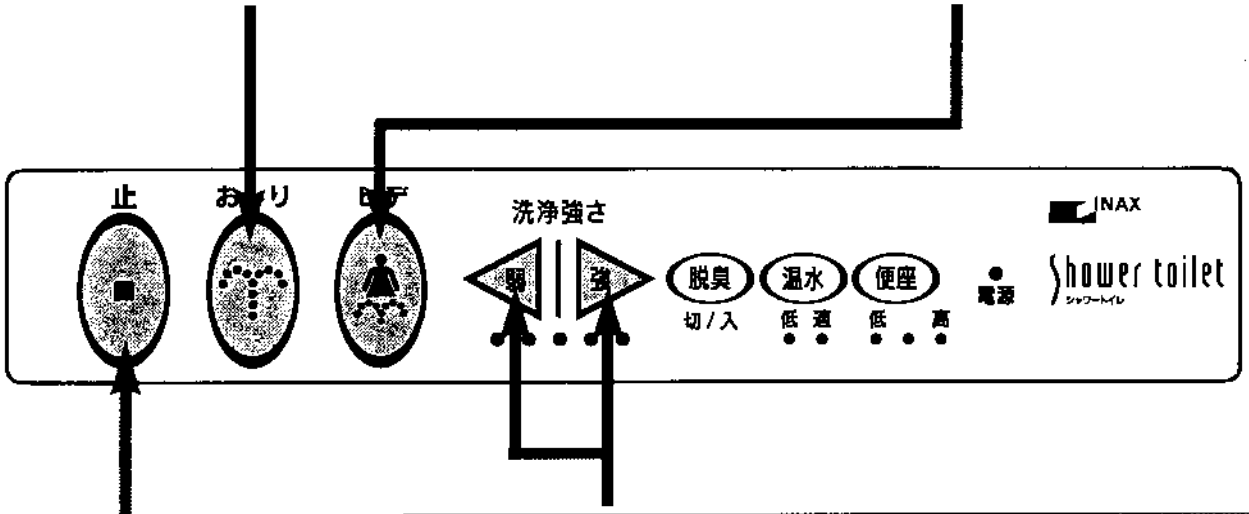
1 おしりスイッチを押します。

ノズルの先端から洗浄水が噴出して、おしりおよびその周辺を洗います。

■ビデ洗浄（ビデとしての使いかた）

1 ビデスイッチを押します。

ノズルの先端から洗浄水が噴出して、女性のデリケートな部分を洗います。



2 洗浄水の強さ調節は、洗浄強さスイッチを押します。

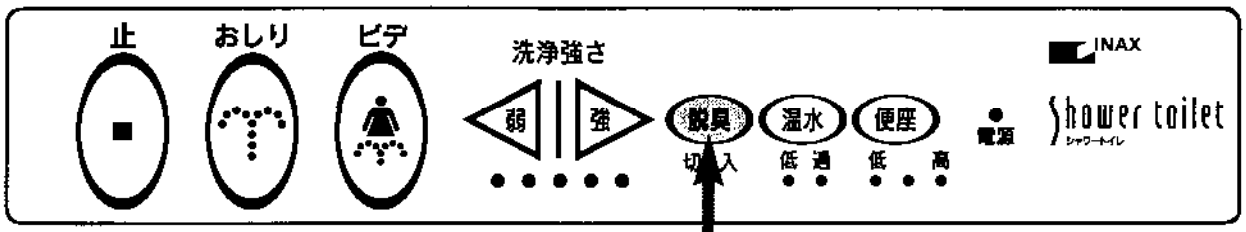
洗浄強さは、5段階に分かれています。
「弱」または、「強」スイッチを押して、お好みの強さに調節します。

3 洗浄水を止めるときは止スイッチを押します。

■脱臭機能の使いかた

1 便座に座ると脱臭を始めます。

2 便座から立ち上がると約1分後に停止します。



3 脱臭を途中で止めたい場合は、脱臭切/入スイッチを押します。

※ 便座からいったん立ち上がると、脱臭は「入」の待機状態に戻ります。

《知っておいていただきたいこと》

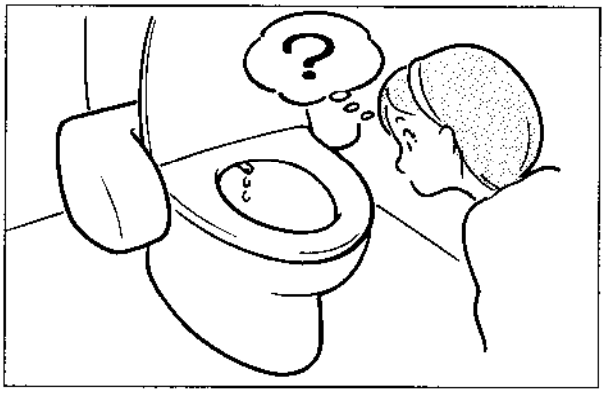
着座スイッチがついています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押しても洗浄水が噴出しないよう、着座スイッチがついています。したがって便座に座らないとおしり、ビデ、脱臭の各機能がはたらきません。

小さなお子様（体重約10kg以下）では、着座スイッチが感知せずに、作動しないことがあります。

ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。

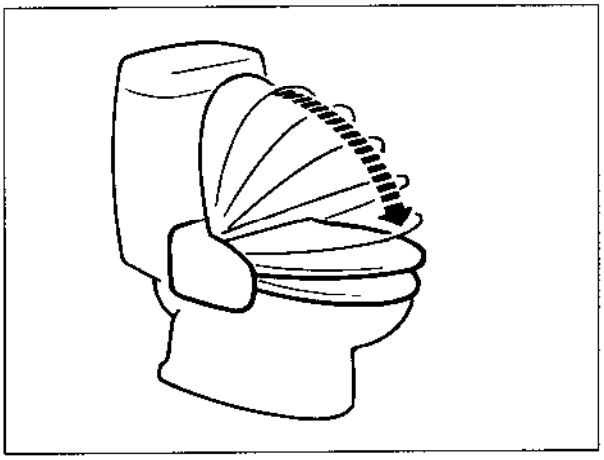
温かい洗浄水の量と温度は？

●温水タンクの容量は、1.0 Lです。
おしりまたはビデ洗浄を長時間使用しますと洗浄水の温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、4～5分間程度待ってから再度使用してください。

●洗浄水の温度は、表示ランプの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
温水タンク内制御温度
低: 約37～38℃、適: 約40℃。
冬期には冷水（約5℃）から適温（約40℃）になるまでに約10分間かかります。

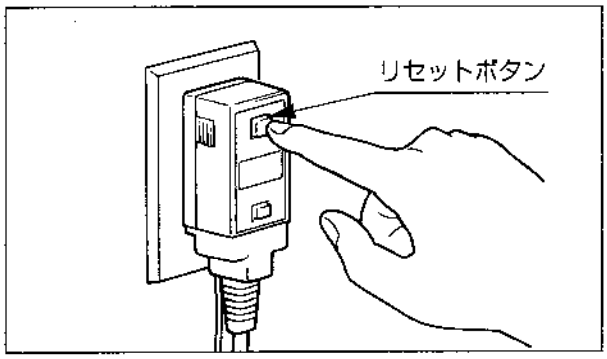
ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。
ただし、強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



電源ランプが消灯したら？

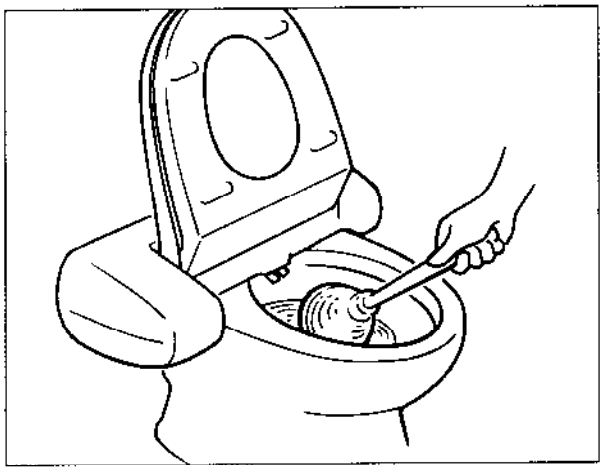
漏電が発生すると、漏電保護プラグが事故防止のために電源を遮断します。
この場合は、漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。それでも電源ランプが点灯しなければ、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。



便器に異物を流さないで。

便器には新聞紙や生理用ナプキンなどの異物を流さないでください。

※万一汚物などが詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。



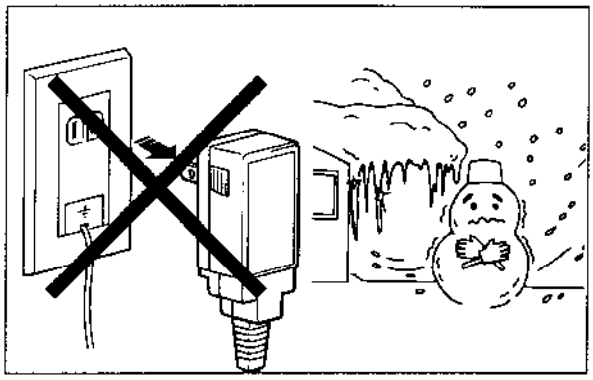
布アクセサリーについて

便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合、不適切なカバーによっては、着座スイッチが入りっ放しになったり、または入らなかったりして不具合が生じる場合があります。

お取り扱い上の注意

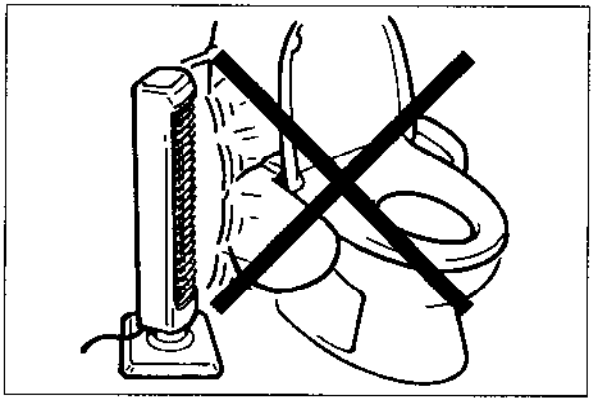
■故障を起こさないために守ってください。

凍結の恐れがあるような冬期の夜間は、凍結による破損を防止するために漏電保護プラグを抜いたり、温水スイッチを「切」にしないでください。(☞20ページ)



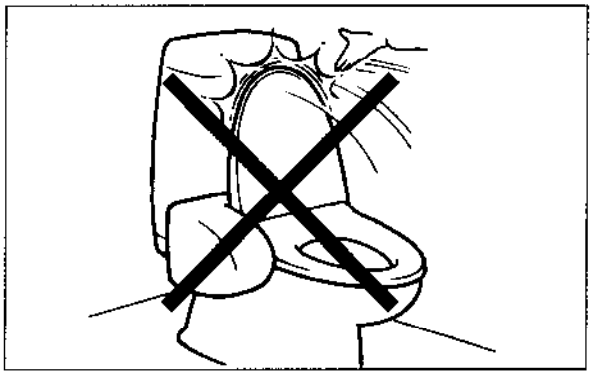
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。

※変色や故障の原因になります。



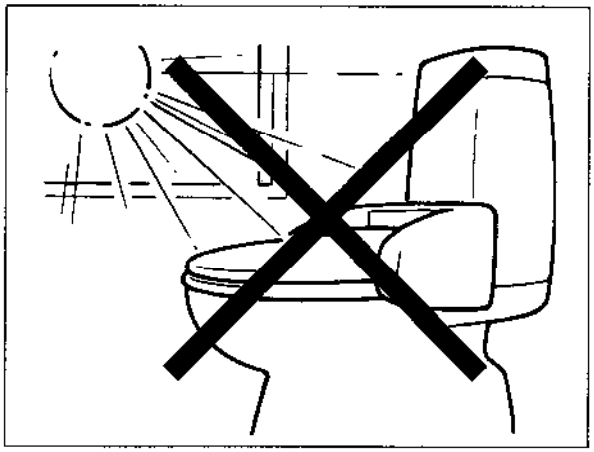
便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

※割れたり漏電など故障の原因となることがあります。



直射日光が当たらないようにしてください。

※樹脂部が変色することがあります。



お手入れ方法

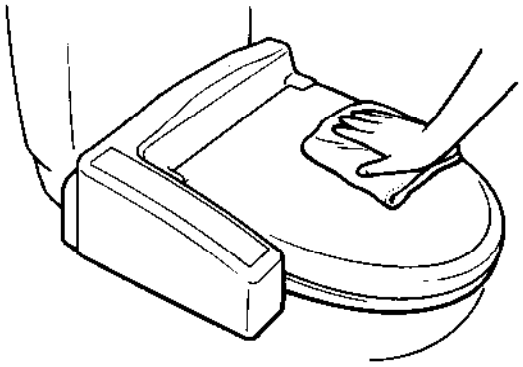
《日頃のお手入れ》

注意

お手入れをするときは、必ず漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。

本体のお手入れのしかた

本体や便座・便フタは、柔らかい布で水ぶきをしてください。



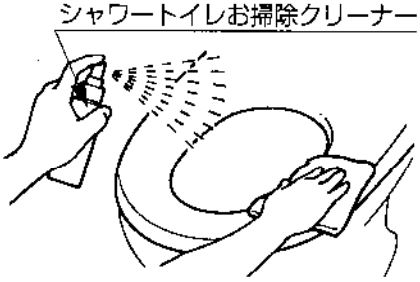
頑固な汚れには別売の**シャワートイレお掃除クリーナー**をお使いください。もしくは、食器用中性洗剤のうすめた液（100倍程度）を布につけ、固く絞ってからふいてください。食器用中性洗剤を使用した場合には、使用後に水道水で湿らせた布できれいにふきとってください。

参考

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

※本体のお手入れには、シャワートイレお掃除クリーナーをおすすめします。
汚れに直接スプレーし、トイレットペーパーなどでふきとるだけですからとても簡単です。

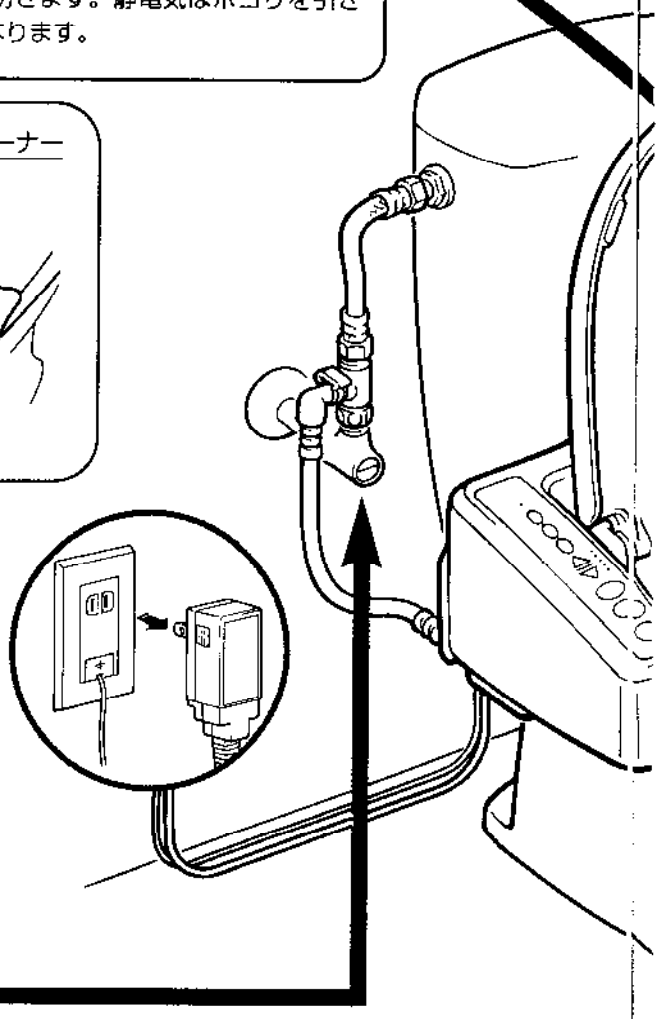
シャワートイレお掃除クリーナー



シャワートイレお掃除クリーナー
品番：CWA-20（購入方法は、26ページをご覧ください。）

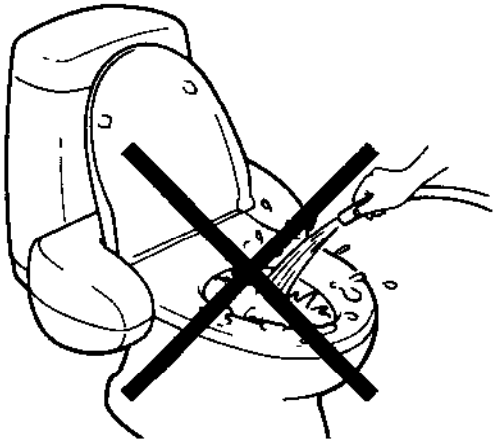
分岐金具や止水栓のお手入れのしかた

分岐金具や止水栓などのメッキ金具は、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくと、美しい輝きを保てます。



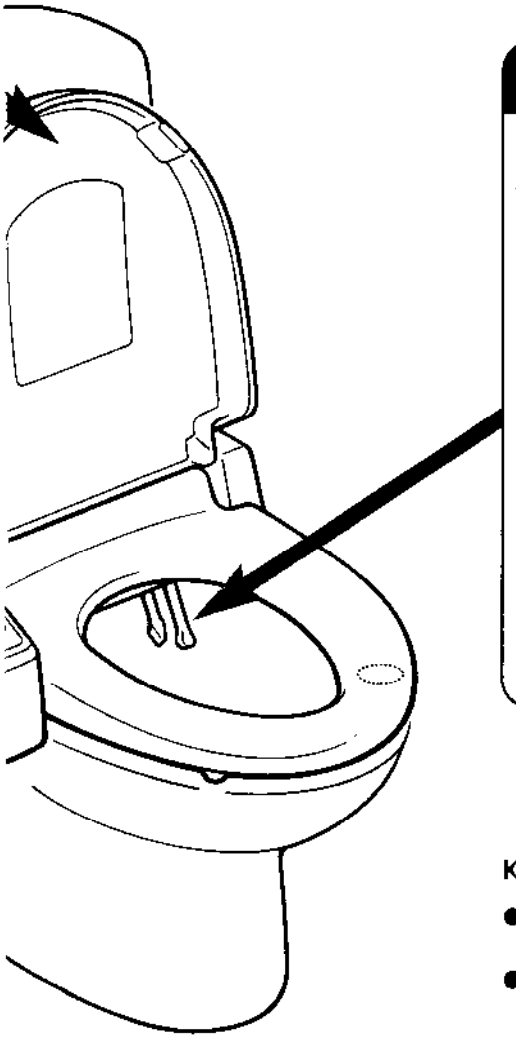
⚠ 警告

水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。



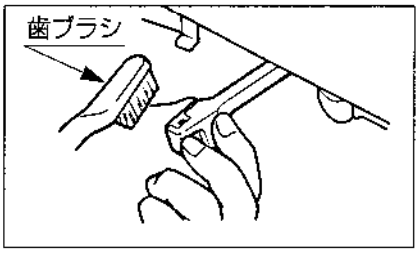
⚠ 注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電・火災の原因となります。



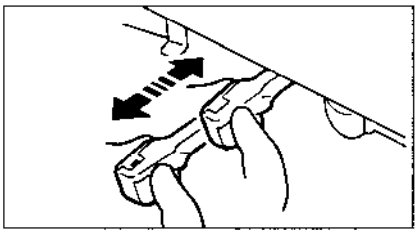
ノズル（おしり・ビデ用）のお手入れのしかた

【洗浄水が噴出する穴が汚れた場合】
ノズルを引き出し歯ブラシ等で掃除してください。



【ノズルの出が悪くなった場合】

1. ノズルを引き出し、ノズル全体を歯ブラシで清掃します。
2. ノズルを出したり、戻したりしてノズルの出を良くします。
   ※ノズルを戻すとき、少量の水が出ることがありますので、ご注意ください。



ノズルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。

KILAMIC抗菌商品について

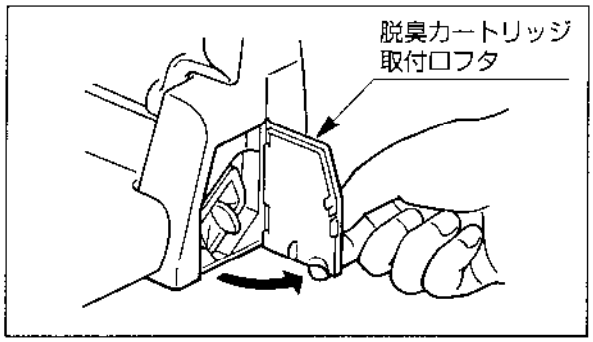
- キラミック抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮しますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合は、充分な抗菌効果を発揮できません。
- キラミック抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

《脱臭効果が弱くなった場合》

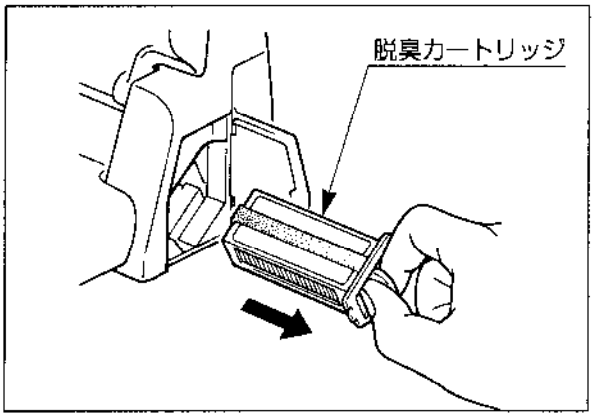
脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

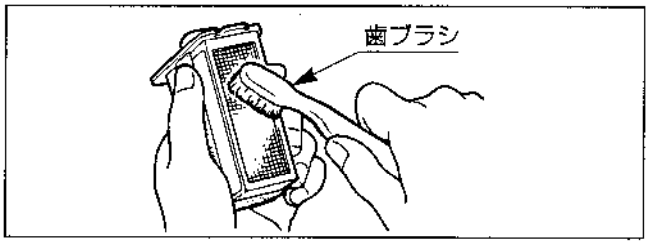
1. 脱臭カートリッジ取付口のフタを開けます。



2. 脱臭カートリッジを引き出します。

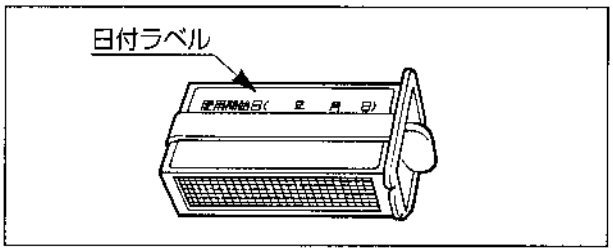


3. 乾いた歯ブラシで掃除します。



注意 脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。
※脱臭カートリッジを濡らすと破損します。

4. 脱臭カートリッジの日付ラベルを上にして取付口に差し込み、フタを閉めます。



脱臭カートリッジを交換した際には、次回交換の目安として、脱臭カートリッジの日付ラベルに使用開始日を記入してください。

清掃しても、まだニオイが気になる場合は、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。

※脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

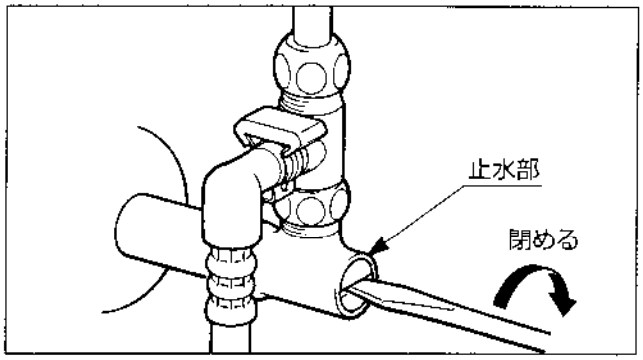
※お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、26ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

《おしり洗浄が弱くなってきたなと思ったら》

シャワートイレを長期間使用して洗浄水の勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順で水道水フィルターの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

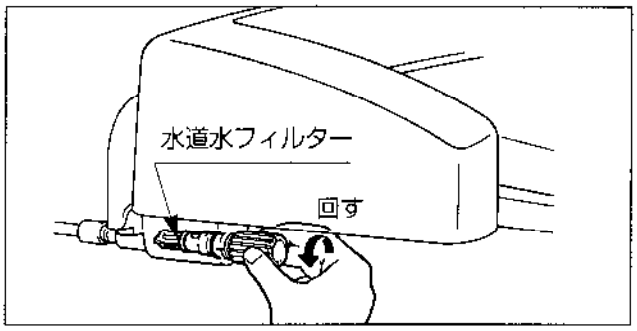
水道水フィルターの掃除方法

1. 止水栓の止水部をしっかり閉めます。

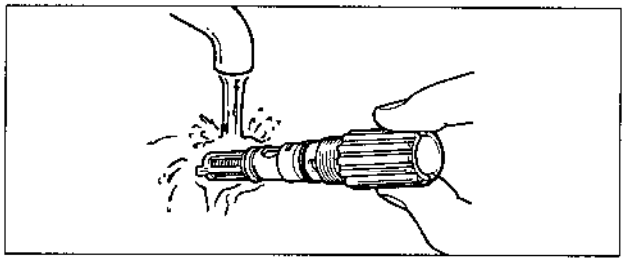


2. 本体左下の 水道水フィルターを回して外します。

※ このとき少量の水がこぼれますので、ぞうきんなどを下に置いてください。

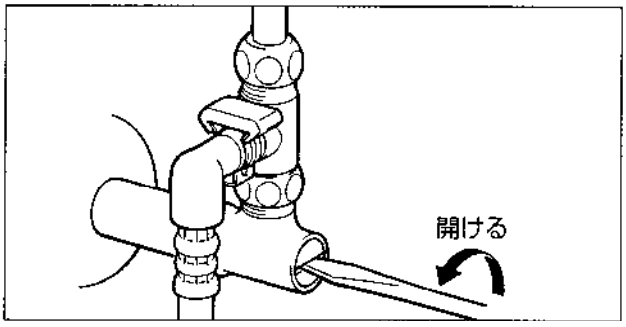


3. 水道水フィルターに付いているゴミを水洗いして取り除きます。



4. 水道水フィルターを確実に取り付けます。

5. 止水栓の止水部を開きます。



6. 最後に必ずおしり・ビデ洗浄を確認してください。（☞8ページ）

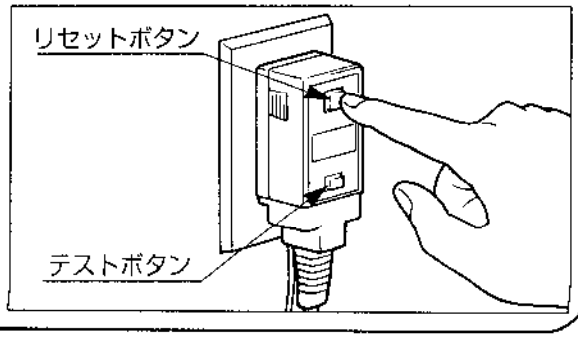
《漏電保護プラグの点検》

漏電保護プラグの故障は、思わぬ事故につながることがあります。必ず点検を行ってください。
（目安としては月に1～2回程度です。）

漏電保護プラグの点検方法

1. テストボタンを押して、本体の電源ランプが消灯することを確認してください。

2. リセットボタンを押して本体の電源ランプ（緑）が点灯することを確認してください。



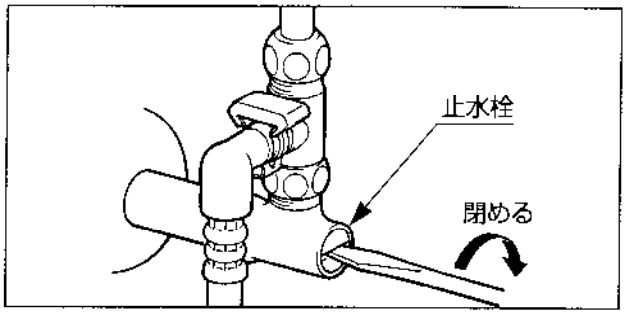
長期間使用しない場合

以下の場合は、シャワートイレ内の水を抜いてください。
●旅行などで長い間シャワートイレを使用しないとき。（中の水が汚れて詰まりの原因になります。）
●冬期などで冷え込みが厳しいとき。（凍結して破損の原因になります。）
●別荘でお使いの場合、自宅へ戻られるとき。（予想以上に温室が下がり凍結して破損の原因になります。）

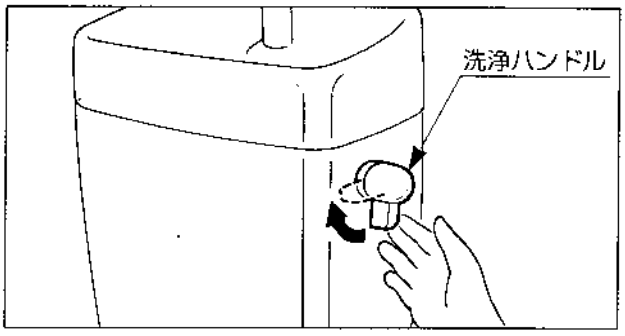
水抜きおよび電源の取外し

1. 止水栓を閉めて、タンクへの給水を止めます。

注意 止水栓を開けたまま水道水フィルターをゆるめないでください。※漏水の原因となります。

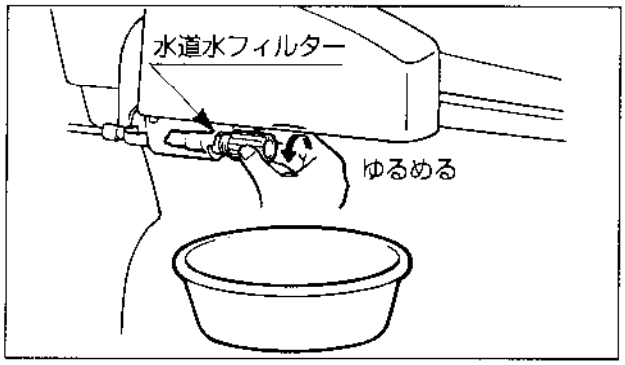


2. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。

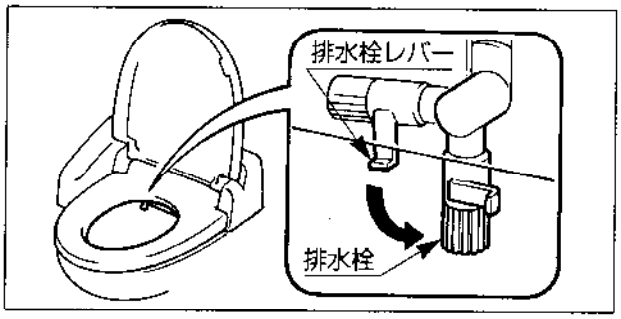


3. 操作部の下に洗面器等を置きます。

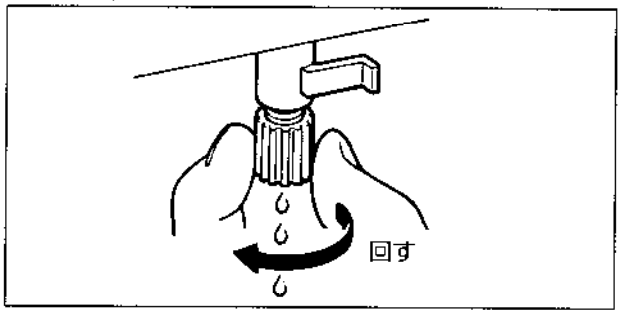
4. 水道水フィルターをゆるめて、本体給水ホースから水を抜きます。



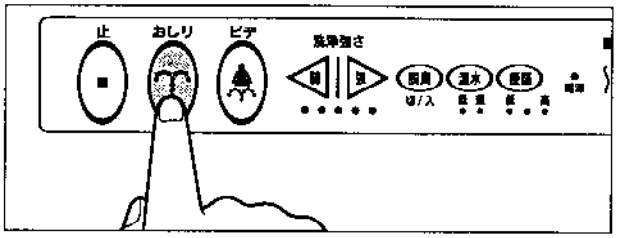
5. 排水栓レバーを下げて排水栓を引き出します。



6. 排水栓をゆるめて、温水タンクから水を抜きます。



7. 便座を押さえたまま（着座スイッチを入にしたまま）、おしりスイッチを押して、水を抜きます。



8. 水道水フィルターと排水栓を元に戻し、漏電保護プラグをコンセントから抜きます。

9. 再び使用する場合は、必ず試運転を行ってください。（☞7、8ページ）

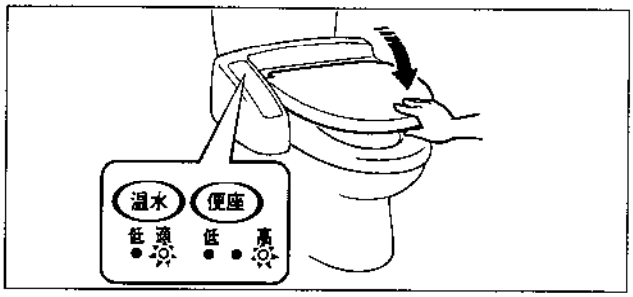
冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

漏電保護プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込んでおいてください。

一般的な凍結防止方法

1. 温水スイッチを「適」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。



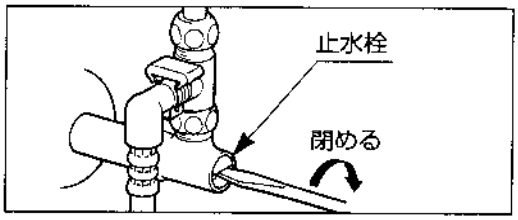
2. 室内を暖房します。

※もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で本体給水ホースから水を抜いてください。

3. 本体給水ホースから水を抜きます。（室内が暖房できない場合）

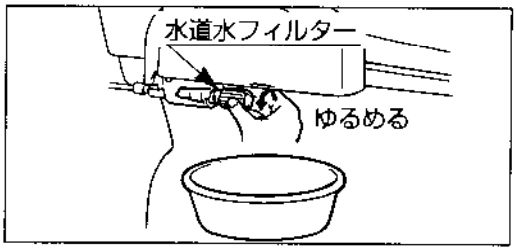
（1）止水栓を閉めて、給水を止めます。

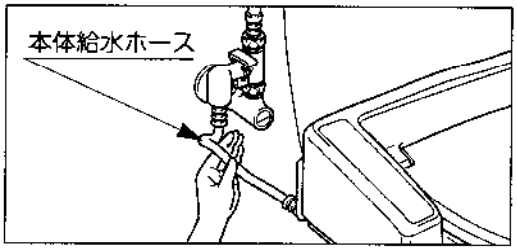
注意 **止水栓を開けたまま水道水フィルターをゆるめないでください。**
※漏水の原因となります。



（2）本体給水ホースから水を抜きます。

① 操作部の下に洗面器等を置きます。
② 水道水フィルターをゆるめます。
③ 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



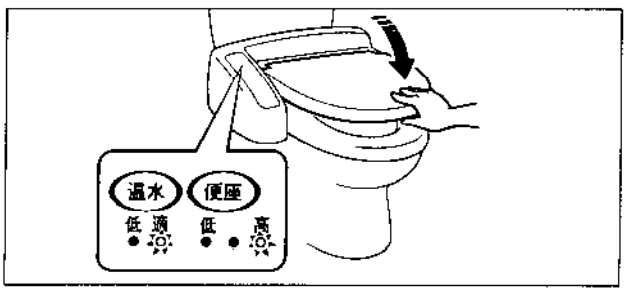


（3）水抜き後、水道水フィルターを締め付けます。

（4）再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（7、8ページ）

流動式タイプ便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水スイッチを「適」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。



2. 便器本体の流動ハンドルを操作します。

便器本体の流動ハンドルを操作して、タンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。

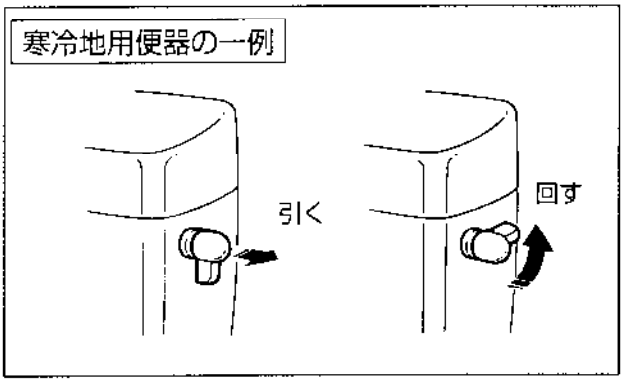
3. 室内を暖房します。

水抜式タイプの便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水スイッチを「適」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

2. 室内（便器）の水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。

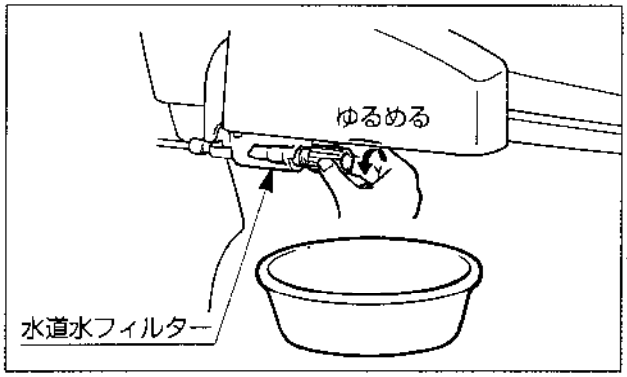
3. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。



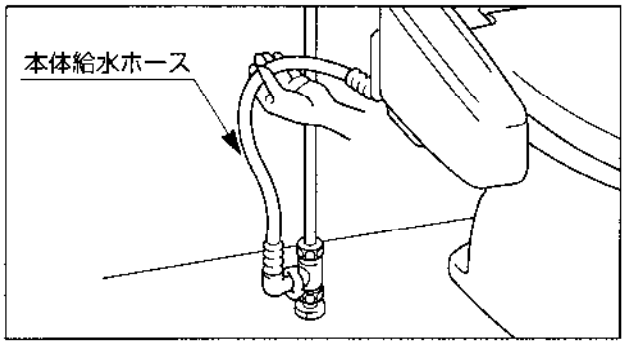
4. 本体給水ホースから水を抜きます。

① 操作部の下に洗面器等を置きます。

② 水道水フィルターをゆるめます。



③ 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



5. 水抜き後、水道水フィルターを締め付けます。

6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。**（☞7、8ページ）**

■ もし凍結して洗浄水が出なくなったら

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、洗浄水が噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。

※本体給水ホースが破損する恐れがあります。

修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現　象	原　因	処　置
洗浄水が出ない。 （ノズルが出ない。）	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	漏電保護プラグがコンセントに差し込まれていない。	漏電保護プラグを完全に差し込みます。
	電源ランプが消灯している。	リセットボタン（☞7ページ）を押しても電源ランプが点灯しない場合は、漏電していますので、漏電保護プラグを抜き、修理を依頼してください。
	止水栓が閉じている。	止水栓を左に回します。（☞7ページ）
	水道水フィルターが目詰まりしている。	水道水フィルターの掃除をします。（☞18ページ）
	着座スイッチが入っていない。	着座しないと洗浄水はでません。（☞12ページ）
	水道圧が低い。	洗浄強さスイッチ「強」を押します。（☞10ページ）
	本体給水ホース等が凍結している。	暖かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてください。または、室内を暖めて自然解凍を待ってください。
洗浄の前後、ノズル付近から水が出る。	洗浄後の残留水が排水している。	故障ではありませんので、しばらくしたら止まります。（☞12ページ） （左記以外で水が止まらないときは、漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。）
温水スイッチを入れたとき、ノズル付近から水が出る。	タンク内の水が温まり膨張した水が出ている。	
洗浄水が温かくない。	温水スイッチが適当な温度に調節されていない。	温水スイッチを押し、適当な温度に調節します。（☞9ページ）
	長時間洗浄した。	4～5分で温かくなります。（☞12ページ）
暖房便座が暖かくない。	便座スイッチが適当な温度に調節されていない。	便座スイッチを押し、適当な温度に調節します。（☞9ページ）
温水または便座の表示ランプ「低」が点滅している。	点滅している機能に不具合が生じている。	故障していますので、コンセントから漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。
操作部付近が暖かい。	通電による放熱のため暖かくなりますが、異常ではありません。 （夏場は、約40℃近くになります。）	異常に熱くなった場合は、ただちにコンセントから漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。

※上記処置で故障が直らない場合は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」(29ページ) を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●コードの傷みやコンセントのガタツキ
- ●コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

2. 保証書をご覧ください

保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

※ 保証書は、販売店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から1年間です。

なお、保証期間中でも以下の場合、有料修理とさせていただきます。

1) 使用・維持管理上の誤り、および不当な修理・改造による故障および損傷
2) お買い求め後の取付場所の移動、およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
3) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
4) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
5) 本書の提示がない場合
6) 本書に取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入がない場合、あるいは字句の書き替えられた場合

このほか保証書には、重要な事項を記載していますので、必ずよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

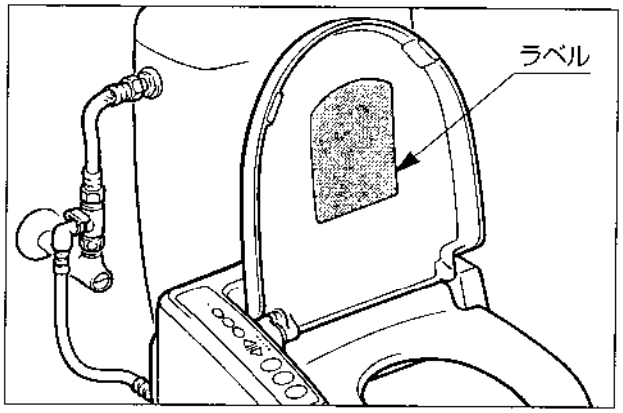
■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

3. 修理を依頼されるとき（つづき）

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 商品名（シャワートイレ　エレガンシア　シリーズ）と色番（便フタ裏側のラベルをご覧ください。）
3. ご購入日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの

●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、㈱INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品について不明な点、およびアフターサービスについておわかりにならないとき

お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

■お問い合わせ先について

お問い合わせの電話番号は、下記に記載しています。

●**お求めの販売店**：保証書をご覧ください。

●**当社支社、お客様相談室**：本書の裏表紙をご覧ください。

●**㈱INAXメンテナンス**：同梱のチラシをご覧ください。

お問い合わせの受付時間は、9：00～17：00（土、日、祝日を除く）です。

仕　様

タイプ		シャワートイレ　エレガンシア（CW-2141・CW-2140）
給水方式		水道直結式
使用水道圧範囲		0.069～0.74MPa {0.7～7.5kgf/cm²}
最大定格		AC100V　468W　50/60Hz
商品寸法		幅480 × 奥行520(標準)・550(大型)× 高さ200mm
商品質量		約5.4kg
おしり・ビデ洗浄	温水タンク・容量	貯湯式・1.0 L
	ノズル	おしり・ビデ専用オートスライド式
	ノズル穴	おしり：1穴、ビデ：Φ0.8×5穴
	おしり洗浄吐水量	0.5～1.0L/分
	ビデ洗浄吐水量	0.7～1.0L/分
	温水ヒーター容量	400W
	温水タンク内制御温度	切（水温）・低（約37.5℃）・適（約40℃）
	安全装置	安全サーモスタット・温度ヒューズ・ 空だき防止フロートスイッチ
暖房便座	ヒーター容量	55W
	表面温度	切（室温）・低（約32℃）・中（約36℃）・高（約40℃）
	温度調節	3段階切替（マイコン制御）
	安全装置	温度ヒューズ
脱臭	脱臭方式	脱臭カートリッジによる触媒脱臭
	脱臭能力	0.1m³/分
	脱臭カートリッジ寿命	約7年
電源コード		有効長さ1.2m（漏電保護プラグ付）
その他の機能		●着座スイッチ ●便座・便フタスローダウン

注意 この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

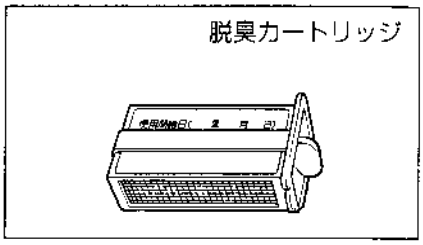
別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

■取替え用脱臭カートリッジ　品番：DQ-55L

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。(☞17ページ)


脱臭カートリッジ

■シャワートイレお掃除クリーナー　品番：CWA-20

トイレ用洗剤や住宅用洗剤などで便座などの樹脂部をお手入れすると割れて事故につながることがあります。便座や便フタ、タンクカバーの樹脂部には、シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。(☞15ページ)

シャワートイレ
お掃除クリーナー
(CWA-20)

別売品の購入方法

●直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。(一部、取扱っていない場合もあります。)

●宅配サービスを利用される場合

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。(ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794) 宅配サービスにてお届けします。(宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。)

株式会社 INAX

本　　社	☎0569-35-2700	札幌支社	☎011-271-1701	東北支社	☎022-301-1701
東京支社	☎03-5541-7111	西東京支社	☎0425-27-3341	横浜支社	☎045-242-1710
千葉支社	☎043-227-8171	埼玉支社	☎048-668-1177	東関東支社	☎028-637-3379
関越支社	☎0273-27-1793	甲信支社	☎0263-36-2166	名古屋支社	☎052-201-1717
静岡支社	☎054-251-1710	北陸支社	☎0762-64-1710	大阪支社	☎ 06-539-3500
京滋支社	☎075-222-1794	広島支社	☎082-223-1710	四国支社	☎0878-21-1701
福岡支社	☎092-282-3151	南九州支社	☎096-322-1794		

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌―011-271-1710	青森―0177-74-2345	仙台―022-265-1710	郡山―0249-22-7503
水戸―029-227-1718	高崎―0273-25-1257	宇都宮―028-634-2133	大宮―048-651-1791
銀座―03-5250-6560	新宿L21―03-3340-1700	千葉―043-222-1701	横浜―045-682-4031
松本―0263-36-7410	岐阜―058-276-1711	静岡―054-251-1701	名古屋―052-201-1715
岡崎―0564-58-1794	津―059-226-1715	新潟―025-228-1701	金沢―076-262-1701
京都―075-231-1716	奈良―0742-35-3894	大阪― 06-539-3111	神戸―078-361-6680
岡山―086-222-0155	徳島―0886-26-1703	松山―089-931-5730	高松―0878-21-1782
広島―082-227-1701	松江―0852-31-6038	山口―0839-73-2424	福岡―092-471-1700
熊本―096-322-1894	鹿児島―099-227-1755		

東京お客さま相談室――03-5381-1799
大阪お客さま相談室――06-539-3504
名古屋お客さま相談室―052-201-1733

取扱店

GCW-0099(97100)